

## 靴下

### 【問題】

まっ暗な部屋の箱の中に、6枚の赤い靴下と6枚の青い靴下が入っています。

12枚の靴下は、赤と青には全然分けられていません。あなたはパーティーに出かけるので、その中から同じ色の靴下を2枚とり出さなければなりません。そのためには、最低何枚の靴下を取り出せばいいでしょうか？

(解答は次のページ)

## 【解答】

正解は、3枚です。

「8枚！」と答えた人がいるかもしれません。8枚取り出すのは、赤か青のどちらかの色の靴下でなくてはいやな場合ですね。赤の靴下をはきたいのに、6枚目まで全部青の靴下の場合があるからです。ですから、あと2枚とて「8枚」とる必要があります。しかし、どちらの色でもいい人の答え、つまり正解は「3枚」です。靴下の色が分からぬまっ暗な部屋の中の箱からでも、3枚とりだせば、「3枚とも同じ色」か「2枚が同じ色で、との1枚が違う色」という組み合わせになるからです。

もっとも、最近は色が違う靴をはくのが「カッコいい」と思う人もいるようです。そうした人は、色が違う靴下でもかまわないかもしれませんね。「同じ色の靴下をとる」という問題からは外れていますが、そういう人は2枚とれば十分です。

(494字)

(2020.4 Written by Masami KADOKURA)

<参考資料>

- Smullyan, Raymond; “*What Is the Name of This Book?*”



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.